

令和6年度 ACTy2 ラダー教育研修プログラム 【集合研修・実務研修の対応項目】		レベルⅠ		レベルⅡ		レベルⅢ		レベルⅣ		レベルⅤ	
		看護実践に必要な基本的能力を習得する		①根拠に基づいた看護を実践する ②後輩と共に学習する		①個性を重視した看護を実践する ②看護実践者として、後輩に支援的役割を果たせる		①後輩の学習を支援する ②チームリーダーとしての役割遂行がとれる		専門性の発揮、 管理・教育的役割モデルとなり、研修的に 取り組む	
		集合研修	実務研修	集合研修	実務研修	集合研修	実務研修	集合研修	実務研修	集合研修	実務研修
Ⅰ 高度な専門的知識・ 技術を有し、主体的 に実践できる	1.アセスメント	フィジカル アセスメント	先輩看護師の シャドー(前期) 逆シャドー(後期)		看護過程の展開		院内留学				
	2. (1) 援助的コミュニケーション (2) カウンセリング		先輩看護師の シャドー(前期) 逆シャドー(後期)	コミュニケーション スキル							
	3. (1) 安全を守る技術 (2) 感染防止対策	新採用者研修 末梢点滴の穿刺方法	先輩看護師の シャドー(前期) 逆シャドー(後期)			医療安全			医療安全		
	4. (1) エビデンスに基づいた実践 (2) 状況に応じた看護実践 (3) 看護記録	新採用者研修 BLS 末梢点滴の穿刺方法	先輩看護師の シャドー(前期) 逆シャドー(後期)								
Ⅱ 高い倫理観に基づいた、 質の高い看護が 提供できる	1. (1) 患者の尊厳 (2) 患者の権利 (3) 看護職の倫理	看護倫理			倫理カンファレンス	意思決定支援	多職種カンファレンス	意思決定支援			
	2. (1) 看護職の説明責任 (2) 患者・家族の意思決定の支援										
Ⅲ 多職種と協働し、 看護の役割を 発揮する	1.看護チーム内の役割推遂行	報告・連絡・相談/ 優先順位の考え方		コミュニケーション スキル	看護過程の展開	看護マネジメント/ 業務改善	多職種カンファレンス	看護マネジメント/ 業務改善			
	2.多職種との協働	報告・連絡・相談/ 優先順位の考え方		看護過程の展開	看護過程の展開	地域包括ケア/ 多職種協働		地域包括ケア/ 多職種協働			
	3.地域との協働			看護過程の展開	看護過程の展開	地域包括ケア/ 多職種協働		地域包括ケア/ 多職種協働	退院前後訪問		
Ⅳ 病院経営に参画で き、看護マネジメン トができる	1.看護ケアの質				看護過程の展開			看護マネジメント/ 業務改善	看護師長シャドー チームリーダー 委員会活動		
	2. (1) 医療の動向 (2) NHOが担う医療										
	3. (1) 組織 (2) 目標管理行動					看護マネジメント/ 業務改善		看護マネジメント/ 業務改善	看護師長シャドー チームリーダー 委員会活動		
	4. (1) 経営参画 (2) 医療機器・看護用品管理 (3) 医薬品管理						多職種カンファレンス	看護マネジメント/ 業務改善	看護師長シャドー チームリーダー 委員会活動		
	5. (1) 医療安全管理体制 (2) 院内感染予防管理体制 (3) 個人情報の保護 (4) 災害対策	新採用者研修 災害看護～基礎～			災害看護/初期対応		医療安全	多職種カンファレンス	医療安全	看護師長シャドー チームリーダー 委員会活動	
Ⅴ 後輩と共に学び合 い、自律した看護職 になる	1. (1) セルフコントロール (2) リフレクション	メンタルヘルスケア									
	2. (1) スタッフ支援 (2) 学生支援 (3) 自己学習力					現任教育		現任教育	後輩教育担当		
Ⅵ 臨床看護研究がで きる能力を有し、看護 を創造する	1.研究的態度							看護研究			

幹部任用候補者選考研修

看護
改善
研究